

政策体系	政策No.	7	政策名	新たな行政経営によるまちづくり			施策主管課	議事調査課	
	施策No.	4	施策名	開かれた議会運営の推進	重点施策		施策主管課長名	富永 博幸	
施策関係課名	総務課、選挙管理委員会事務局、議会事務局議事調査課								
1 基本計画期間(平成25年度～平成29年度)における施策の方針									
市民の議会に対する関心は高い水準にあるが、さらなる成果向上を目指すため、議会改革のサポートを行いながら市民に対する積極的な情報提供に努める。									
2 施策の目的と成果把握									
① 対象 (この施策は、誰、何を対象としているのか)		市議会							
② 対象指標 (対象の大きさを表す指標)		単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
A	定例会・臨時会の審議日数	日	見込み値	27.00	28.00	27.00	28.00	27.00	28.00
			実績値	27.00	26.00	22.00	28.00	25.00	
B	常任委員会の審議日数	日	見込み値	54	65	65	65	65	65
			実績値	65	49	57	55	55	
C	特別委員会の審議日数	日	見込み値	61	6	6	6	6	6
			実績値	28	16	6	11	7	
③ 意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)		市民に関心を持たれる議会になる							
◎目標達成(105%以上) ○目標をほぼ達成(95%～105%未満) △目標を未達成(95%未満)									
④ 成果指標 (意図の達成度を表す指標)		単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
A	議会に関心を持っている市民の割合	%	成り行き値	50.0	56.0	56.0	56.0	56.0	56.0
			目標値	80.0	63.0	65.0	67.0	68.0	70.0
			実績値	61.3	61.1	57.6	55.0	63.4	
			達成率	77%	97%	89%	82%	93%	
			結果	△	○	△	△	△	
⑤ 成果指標の測定方法 (実際にどのように実績を把握するか)		⑥ 平成29年度の目標値設定の考え方							
A 議会に関心を持っている市民の割合 ※総合計画進行管理に係る市民意識調査		<p>「議会に関心を持っている市民の割合」については、「インターネットでの議会中継と本会議会議録検索システムの導入」、「委員会の会議録の公開」、「議員と語り合いの実施」、「広報広聴常任委員会の設置」、「議会棟の音響再生装置等の改修」等を行い、議会広報活動等の充実に努めており、今後も議会広報活動等の更なる周知を図るとともに、「霧島市議会基本条例」の的確な運用を図ることにより、議会の審議内容がさらに理解され、議会がより身近なものと感じられるようになると考えられることから、70.0%を目標値とする。</p>							
		B							
		C							
		D							
		E							
		F							

**3 基本計画期間で解決すべき施策の課題(総合計画書より)**

- 市民への議会広報活動の充実を図るため、分かりやすい議会だよりの作成を行う必要がある。
- インターネットを利用した本会議の映像配信、会議録検索システム、ケーブルテレビを通じた議会中継、議会報告会等の広報手段を、議会だよりや広報誌などを活用して市民に周知を図る必要がある。
- 「議会基本条例」の的確な運用を図る必要がある。

**4 施策の特性・状況変化・住民意見等**

**① この施策の役割分担をどう考えるか(協働による市民と行政の役割分担)**

ア) 行政の役割 (市がやるべきこと、県がやるべきこと、国がやるべきこと)	イ) 市民(住民、事業所、地域、団体等)の役割
■ 議会 ・ 議会を傍聴しやすい環境づくり ・ 議会活動に関する情報発信(読みやすい議会だよりの発行など) ・ 議会基本条例(「市民に開かれた議会」、「市民参加の機会の拡充」及び「市民参加及び市民との連携」)の的確な運用を図る。	■ 市民 ・ 議会を積極的に傍聴する。 ・ 議案に関心を持つ。 ・ 議会活動に関心を持つ。

**② 施策を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどのように変化しているか、更に今後どう変化するか?**

- 情報化社会に対応するため、スマートフォン等様々な媒体を活用した情報発信が求められている。
- 地方議会において政務活動費の不適切な執行や議員の不祥事などが発生し、地方議会に対する市民の信頼が揺らいでいる。
- 地方分権が進む中、議会基本条例に基づき、議会改革を継続的に発展させることが望まれている。

**③ この施策に対して市民(対象者、納税者、関係者等)、議会からどのような意見や要望が寄せられているか?**

- <市民から議会へ>
- 市民と直接会話が出来る場を持ってほしい。
  - 議会だよりを分かりやすく工夫してほしい。
  - 本会議など誰でも気軽に傍聴できるよう検討してほしい。

**5 施策の現状**

① 平成28年度施策の取組方針	② 平成28年度施策の取組方針の達成状況
■ 議会に対する関心度が薄いことから、市民に関心を持たれ、市民に開かれた議会を目指し、議会改革のサポートを行いながら、市民に対する議会活動の積極的な情報提供に努めていく。	■ 議会棟入口掲示板に最新の議会だよりの特集記事を掲示することで、議会活動の情報提供に努めた。 ■ 本会議の様様をホームページ並びにYoutubeで見れるようにしたことで、議会活動の情報提供に努めた。 ■ ホームページ上で会議録が閲覧できるよう会議録検索システムを引続き導入したことで、議会活動の情報提供に努めた。

**③ 平成28年度施策の目標値と実績値の比較**

目標達成 ◎ 105%以上  
 目標をほぼ達成 ○ 95%~105%未満  
 目標を未達成 △ 95%未満

平成28年度成果指標			
	目標値	実績値	達成率
A	68.0	63.4	93%
B			
C			
D			
E			
F			

**④ 平成28年度施策の成果指標の達成状況及び要因**

- 達成率は93%となり、前年度と比較し11ポイント増加した。その要因については、議会活動を目にする機会が増えたことによるものと考えられるが、特に、議会だよりの内容を工夫したり本会議の映像配信を継続して行っていることが大きな要因と考える。

**⑤ 基本事業の**

**目標達成度**

(平成28年度目標と実績との比較)

○=すべての目標値を達成 △=一部の目標値を達成 ×=すべての目標値を未達成

① 議会に関する情報提供の充実	② 議会運営への支援	③	④
×	△		
⑤	⑥	⑦	⑧

**6 平成29年度の施策の取組方針**

(昨年度マネジメントシートより)

- 若年層において議会への関心度が低いこと、また選挙権が18歳まで引き下げられたことを考慮し、若年層にも関心を持ってもらえるよう広報活動を支援する。
- 平成29年11月には改選となることから、スムーズな議会運営が行われるよう支援体制を整える。

**7 平成30年度に向けた施策の課題・方向性**

- 引き続き議会活動に関する情報発信が図られるよう支援する。
  - ・ 市議会だよりの発行
  - ・ 本会議の映像配信
  - ・ 会議録検索システムの導入 など
- 議会基本条例に基づき、議員の政策立案能力が高まるとともに、政策提案が活発化するよう支援する。
  - ・ 研修会への参加
  - ・ 研修会の開催

基本事業No.	7-4-1	基本事業名	議会に関する情報提供の充実	基本事業 主担当課	議事調査課
---------	-------	-------	---------------	--------------	-------

<b>1 基本事業の目的、取組み方針</b>					
①基本計画期間における取組み方針（総合計画書より）					
<ul style="list-style-type: none"> <li>■議会だよりの更なる充実を図る。</li> <li>■議会だよりの、ケーブルテレビなどの広報媒体を利用し、議会中継の充実や傍聴手段の周知を図る。</li> <li>■議会報告会等により市民との対話を進める。</li> </ul>					
②対象	市民	③意図	議会活動に関する情報が得られる		

<b>2 基本事業の指標等の推移</b>									
		◎目標達成(105%以上)		○目標をほぼ達成(95%~105%未満)		△目標を未達成(95%未満)			
①成果指標名	単位	②成果指標の測定方法	③数値区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度 (目標年度)
A 議会活動に関する情報提供が十分になされていると考える市民の割合	%	市民意識調査	成り行き値	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
			目標値	60.0	62.0	64.0	66.0	68.0	70.0
			実績値	43.4	50.0	43.4	46.5	39.9	
			達成率	72%	81%	68%	70%	59%	
			結果	△	△	△	△	△	

<b>3 基本計画期間における基本事業の目標設定の根拠</b>	
<p>A 「議会に関心を持っている市民の割合」については、「インターネットでの議会中継と本会議の会議録検索システムの導入」、「委員会の会議録の公開」、「議会報告会の実施」、「広報広聴常任委員会の設置」、「議会棟の音響再生装置等の改修」等を行い、議会広報活動等の充実に努めている。今後も議会広報活動等の更なる周知を図るとともに、「霧島市議会基本条例」の的確な運用を図ることにより、議会の審議内容がさらに理解され、議会がより身近なものと感じられるように70.0%を目標値とする。</p>	

<b>4 平成28年度基本事業の取組方針</b>	<b>5 平成28年度基本事業の取組方針の達成状況</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■市民への議会活動の広報充実を図るため、紙面のレイアウトの工夫などに取り組み、分かりやすい議会だよりの作成に努める。</li> <li>■インターネットを利用した本会議の映像配信、ホームページの会議録検索システム、ケーブルテレビを通じた議会中継、議員と語ろかい等の広報手段を議会だよりの広報誌などを活用して市民に周知を図る。</li> <li>■議員と語ろかいを引き続き行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■広報広聴常任委員会において市民に分かりやすい議会だよりの作成に取り組めるよう支援を行い、予定どおり年4回、1回当たり43,400部を発行することができた。</li> <li>■全ての議会だよりにインターネット中継、会議録検索システム及びケーブルテレビ録画放映についての紹介記事を掲載することができた。</li> <li>■予定どおり年4回議員と語ろかいを開催することができた。</li> </ul>

<b>6 平成28年度基本事業の成果指標の達成状況及び要因</b>
<p>A 「議会活動に関する情報提供が十分になされていると考える市民の割合」については、前年度比11ポイント減となる59%の達成率となった。その要因については、施策マネジメントシート1において「議会に関心を持っている市民の割合」が、前年度比11ポイント増となっていることから、関心の高まりに比例して、これまでの情報提供では不十分と感じる市民の割合が増加したものと思慮する。</p>

<b>7 平成29年度基本事業の取組方針</b>	<b>8 平成30年度に向けた基本事業の課題・方向性</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■若年層に対しても分かりやすい議会だよりの作成を支援する。</li> <li>■本会議の映像配信、会議録検索システム及び議員と語ろかいの開催など議会活動の情報発信について議会だよりの活用して市民への周知を図る支援をする。</li> <li>■議員と語ろかいの開催を引き続き支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■引き続き分かりやすい議会だよりの作成を支援する。</li> <li>■本会議の映像配信や会議録検索システム及び議員と語ろかいの開催など多様なメディアを通じて周知が図れるよう支援する。</li> <li>■議員と語ろかいを継続して実施できるよう支援する。</li> </ul>

基本事業No.	7-4-2	基本事業名	議会運営への支援	基本事業 主担当課	議事調査課
---------	-------	-------	----------	--------------	-------

**1 基本事業の目的、取組み方針**

<b>①基本計画期間における取組み方針（総合計画書より）</b>	
議員活動や議会運営に必要な情報収集等の支援を行う。また、議員を対象とした研修等を積極的に取り入れる。	
<b>②対象</b>	議会
<b>③意図</b>	活発な議論ができる環境が整う。

**2 基本事業の指標等の推移** ◎目標達成(105%以上) ○目標をほぼ達成(95%~105%未満) △目標を未達成(95%未満)

①成果指標名		単位	②成果指標の測定方法	③数値区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度 (目標年度)
A	議員からの提案件数 (議提件数)	件	会議録	成り行き値	15.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
				目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
				実績値	11.0	7.0	5.0	3.0	6.0	
				達成率	73%	47%	33%	20%	40%	
				結果	△	△	△	△	△	
B	本会議で一般質問した 議員の延べ人数	人	会議録	成り行き値	80.0	72.0	67.0	67.0	67.0	67.0
				目標値	80.0	72.0	68.0	72.0	72.0	72.0
				実績値	82.0	73.0	65.0	71.0	68.0	
				達成率	103%	101%	96%	99%	94%	
				結果	○	○	○	○	△	
C	本会議で一般質問した議員 の割合	%	会議録	成り行き値	64.0	64.0	64.0	64.0	64.0	64.0
				目標値	63.0	63.0	68.0	72.0	72.0	72.0
				実績値	64.0	64.0	65.0	70.3	73.9	
				達成率	102%	102%	96%	98%	103%	
				結果	○	○	○	○	○	

**3 基本計画期間における基本事業の目標設定の根拠**

A 類似団体でも年15件程度であり、本市もこの目標とする。  
 B、C 平成25年に改選があり、定数が減となった。これまでの成果指標は一般質問等の議員の数及び発言回数を成果指標としていたが、不明確な部分もあったことから、平成26年度の振り返り時において、より成果指標として妥当な指標として上記の人数・割合に変更することとした。議会基本条例を定め、積極的な議員活動を行っていることから、今後も活発な議論が期待される。(旧の考え方:平成25年度に改選があるものの、積極的な議員活動を行っており、今後も実績値以上の議論が期待できる。)

**4 平成28年度基本事業の取組方針** | **5 平成28年度基本事業の取組方針の達成状況**

<ul style="list-style-type: none"> <li>■議会及び議員の活動が適正かつ効率的に行われるよう、国や他市の状況等の情報収集や提供を的確かつ迅速に行うなど議員活動及び議会運営を支援する。</li> <li>■議会基本条例に基づき、議員研修の充実に努めるとともに、議会活動及び議員活動の支援に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■議会活動へのサポートができるよう職員を対象とした全市議会議長会主催等の研修に積極的に参加した。</li> <li>■鹿児島県市議会議長会主催等の研修会のほか、霧島市議会独自の研修会を開催した。</li> </ul>
--	---

**6 平成28年度基本事業の成果指標の達成状況及び要因**

A 議員からの提案件数については、実績としては昨年度よりも3件増加したものの、達成率40%と低い水準にある。しかしながら、所管事務調査を積極的に行うなど様々な提言ができるよう活動している。  
 B、C 本会議で一般質問をした延べ人数は若干減少したものの、一般質問をした議員の割合は増加している。こうした相反する結果となった確かな要因については分からないが、いずれも高い水準にあることから、これまでの議員研修等による成果が反映しているものと考えられる。

**7 平成29年度基本事業の取組方針** | **8 平成30年度に向けた基本事業の課題・方向性**

<ul style="list-style-type: none"> <li>■議会及び議員の活動が適正かつ効率的に行われるよう、国や他市の状況等の情報収集や提供を的確かつ迅速に行うなど議員活動及び議会運営の支援に努める。</li> <li>■議会基本条例に基づき、議員研修の充実に努めるとともに、議会活動及び議員活動の支援に努める。</li> <li>■議会運営等に関する職員研修等に積極的に参加し、議員への的確な助言ができるよう努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■議会及び議員の活動が適正かつ効率的に行われるよう、国や他市の状況等の情報収集や提供を的確かつ迅速に行うなど議員活動及び議会運営を支援する。</li> <li>■議会基本条例に基づき、議員研修の充実に努めるとともに、議会活動及び議員活動の支援に努める。</li> <li>■議会運営等に関する職員研修等積極的に参加し、議員への的確な助言ができるよう努める。</li> </ul>
---	--